

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	2	近隣の方々との交流ができていない。	地域の一員として交流できる場を増やしていく。	・待っているのではなく、積極的に働きかける。 ・地域の会合や集まりに顔を出し、グループホームの存在を知ってもらう。	12ヶ月
2	4	運営推進会議で出されたことが活かされるようにするには・・・。	会議以外でもメンバーや家族の人に発信を続け、機会があるごとに意見・要望を伺う。	・年間計画の中に運営推進会議が2ヶ月に1回開催できるように盛り込む。	12ヶ月
3	37	表出が難しい入居者に対する支援とケアをどのようにしていくか。	職員は一人一人の思いや願いを汲み取るよう努める。	・チームケアを行う中で、職員同士が心おきなく意見を出し合える場を設ける。 ・センター方式のシートを使い日々のケアに反映できるようにする。	6ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。